

## 「授業の改善・充実のための取組」(音楽)

～知識・技能を活用する力を伸ばす授業の工夫～

課題の設定

### 1. めあて(ねらい)の設定において

#### ○題材のはじめに

- ・児童が本題材の学習の見通しをもてるように、題材を通した学習のねらいを提示する。
- ・本時で伸ばしたい資質・能力を教師が明確にする。

#### ○授業のはじめに

- ・本時の学習課題と関わる曲を聴いたり表現したりすることにより、前時の学習を振り返り、本時の学習課題を明確にする。

#### 既習事項の活用の工夫

- ・前時までの学習内容を振り返り、本時との関連性を明確にする。

追究する場面における手だて

### 2. 課題解決のための支援(考え、表現させる授業の工夫)

<表現>

- ・曲全体の雰囲気を感じ取らせ、その理由を書く活動を取り入れることにより、表現について、自分の思いや意図をもつことができるようにする。
- ・理由については、発達段階に応じて、音楽を特徴付けている要素(音色、リズム、速度、強弱、拍の流れやフレーズなど)と音楽の仕組み(反復、問いと答え、変化、音楽の縦と横の関係など)から記述することができるようにする。

#### 考えを広げたり深めたりする工夫

- ・記述したことを交流する場を設けることで、多様な考えに触れることができるようにする。
- ・表現の仕方について異なった意見が出た場合は、実際に表現して確かめることにより、表現の仕方の共有化を図り表現力を高めることができるようにする。

<鑑賞>

- ・音色や速度、強弱などの聴く観点を示し、繰り返して聴く活動を通して、音楽を形づくっている要素の変化や強調と曲の感じを結びつけて感じ取ることができるようにする。

#### 考えを広げたり深めたりする工夫

- ・曲を聴き、曲から感じ取ったことを音楽の諸要素に着目してまとめ、交流できるようにする。
- ・児童が感じ取ったことの中から、曲の特徴的な部分を取り上げ、そのように感じた理由を問いかけ、音楽を形づくっている要素の変化や強調によって曲想が生み出されていることに気付くことができるようにする。

まとめの場面における手だて

### 3. 振り返り・まとめにおいて

#### ○授業のおわりに

- ・学習のねらいに沿った振り返りをさせることで、今後の学習に生かせるようにする。

#### ○題材のおわりに

- ・児童から出された内容を整理し、音楽を特徴付けている要素、音楽の仕組み、音楽に関わる用語や記号と関連づけてまとめる。